

東京女子医科大学看護学会誌創刊に寄せて



東京女子医科大学学長

高倉 公朋

此の度、東京女子医科大学看護学会誌が刊行されますことを心からお祝い申し上げます。

本学の看護学部は平成10年に開設され、その後平成14年には大学院博士前期課程が設立されて看護学高等教育の基盤が年毎に築かれて参りました。東京女子医科大学には従来から学会の学会誌がりましたが、これは医学部を対象にしたもので、看護師を対象とした雑誌ではありません。しかし、今日看護学には、看護学特有の問題や研究すべき対象があり、看護専門誌の発刊が進められております。

看護職は、次第に専門化しており、手術場における看護、血液透析患者の看護、高齢者や小児の看護、がん患者や精神疾患の看護など、それぞれに特有の問題があり、その分野毎にエキスパートになることが、患者にとってより安全で高度な医療を提供できるようになることと思います。専門看護師となるための研修制度も日本看護協会の後援で始まっていますが、本誌も看護師の質を高めると共に、多領域での研究が紹介され、本誌によって皆さんが日常あまり接することも無い病気についても知り得ることができて、貴重な学習ができると思います。またこの学会誌を通じて、会員の皆様が相互に理解を深められ、同門の仲間として本誌の質を高めるように協力し合って頂くよう期待しております。

本誌が今後、末永く発展されることを祈っております。